



入園の ご案内



株式会社 日本保育サービス



経営理念

子育て支援を通じて
笑顔溢れる社会づくりに 貢献します

コーポレートメッセージ

すべてはこどもたちの
笑顔のために

グループ運営理念

- ① 安全&安心を第一に保育・育成を実施します
- ② いつまでも思い出に残る施設となるよう日々の保育を大切にします
- ③ 職員が楽しく働けることでこどもたちを笑顔にします
- ④ 地域とつながり支え合う施設として社会に貢献します
- ⑤ 常に時代が求める子育て支援を実践し続けます



保育理念

あす 「未来を生きる力を培う」

自分らしく、生きる道を歩み、どんな時代にも対応できる資質と能力を培います。

保育方針

一人ひとりに心をかけ、愛情を注ぎ、
成長に合わせたきめ細やかな保育を行うことで、
変化の激しいこれからの社会を生き抜くための、
"生涯にわたる生きる力の基礎"を育みます。

自ら伸びようとする 力を支えます

こどもが本来持っている"育つ力"に注目し、
周囲の環境に興味・関心を持って自ら関わろうとする意欲を支え、自信を育みます。

五感を養って 感性を豊かにします

身近なものに関わり、五感を使った実体験を積み重ねることで、豊かな感性を高め、思考力・想像力を育みます。

後伸びする力を 育みます

こどものありのままの姿を受け止め、共感し接することで、探求しやり抜く力、感情をコントロールする力、人と関わる力を育みます。



こどもの未来を彩る、プログラムの世界へようこそ！

たいそう

〰からだの動き〰

さまざまな動作を習得することで、身体のたくましさやしなやかさを養い、身を守るための動き「**危機回避能力**」や、複合的、複雑な動きが必要となるスポーツなどに「**対応する力**」が高まります。

〰こころの動き〰

集団での運動あそびを行う中で、試行（思考）錯誤を繰り返して経験した多くの成功体験を通じて自己肯定感が向上し意欲的なこころが育まれるとともに、さらに思いやり、譲り合い、助け合い、応援する心など将来的にも必要となる社会性が育まれます。



おんがく

〰からだの育成〰

音を聴く力が育ち、集中力や判断力が身につく身体表現や楽器演奏を通し、音感やリズム感が養われます。さまざまな音から創造性などの感性が養われ、演奏力や歌唱力が高まります。

〰こころの育成〰

心を解放し、のびのびと生きる力が育まれます。できる喜びを重ねることで意欲が高まり、また友だちと活動する中で協調性が養われます。自由に考え発想し、**自己を表現する力**が伸びます。



えいご

〰興味の発掘〰

当社では、英語を教科としてではなくコミュニケーション手段の一つと捉えています。

最優先に考えているのは、こどもたちに「**英語って、たのしい！**」という思いを持ってもらうということ。そこから段々とこどもたちの自主性を促していき、結果的に「話したい！伝えたい！」を引き出すようなプログラムとなっています。



ダンス

〰創造力をはぐくむ〰

ダンスは身体を使った表現の一形態です。基礎から発展へと段階的にダンスの能力を身に付けるとともに、様々なジャンルのダンスを経験することで表現の幅を広げ、クラス友達と遊びやゲームを通じて楽しみながら「**表現**」「**リズム感**」「**協調性**」「**体力**」「**柔軟性**」からなるダンスの基礎能力を培い、毎月の発表を通じて表現する喜びを見つけていきます。

もじかず

2020年度に小学校の学習指導要領が改訂され、主体的学習方法（＝アクティブラーニング）やプログラミング教育、小学校3年生から外国語教育が取り入れられるようになりました。今後こどもたちは、大人が体験をしてこなかった学習方法や学習内容に出会うことになります。

当社では、学研が独自に開発した教材を使った学研式指導システム「もじかずランド」を取り入れています。こどもたちが就学時に自信をもって学習に取り組めるよう、幼児期から**学習に対する非認知能力（興味や意欲、集中力など）**を育みます。



！詳細動画！



モンテッソーリ式

こどもの自己成長や学びに焦点を当てて、それぞれのこどもが自分のペースで行動できる環境を提供します。保育士は、こどもたちをサポートし、こどもたちは**自らの興味や関心に基づいた日常生活の様々な活動**を通じて成長します。また、他者との関わりを通じて社会性やコミュニケーション能力を育みます。



！詳細動画！



バイリンガル

保育園内での習い事なので安心です。習い事先への送り迎えが不要となります。「英語って楽しい！」という気持ちに寄り添い、無理のないペースで英語の習得を目指していきます。小学校にて学ぶ**587語の単語**に親しみ、正確な文章と発音で、**簡単な日常会話**ができるようになることを目指します。



あす

未来を生きる力を育む**独自プログラム**

詳細動画



STEAMS 保育

「どうして?」から「知りたい」気持ちを
育む「課題解決型学習」

こどもたちが様々な体験を通して、「驚き」「発見し」「感動する」ことで、興味関心を広げ、さらに社会に必要な力を身に付けていくことを目的として、「STEAM教育」にスポーツを融合させた「STEAMS保育」プログラムを実践しています。理系・文系・リベラルアーツ・スポーツを横断した体験により主体的な学びをサポートし、こどもたち一人ひとりの「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を伸ばします。こうした社会で役立つ力を得ることで「**自分らしく、生きる道を歩み、どんな時代にも対応できる資質と能力**」を培います。



家では伝えきれない部分をしっかりとフォローいただき、こどもの新たな興味に繋がっていると感じます。

保護者の声



なりたい自分になる 保育×学童連携



在園中から学童児との関わりを通し、こどもたち一人ひとりが学童や就学に向け期待する気持ちを持ち、新しい環境を楽しみ就学したことに喜びを感じられるよう、そして自分の成長を通して「**未来^{あす}に向かってなりたい自分になる力を育む**」を実現できるのは、保育園と学童をともに運営している当社ならではのサポート体制を構築している為です。

地域に愛される園づくり



マイ保育園事業

保育園を子育て支援の拠点に

妊娠されている方・未就園のおさまや保護者を支援する「マイ保育園」を実施しています。育児の悩み相談、健康相談・離乳食講習会、給食レシピの紹介、おむつ替えや沐浴・園庭解放などの様々な**育児サポート**や保育園体験を無料で受けていただくことが可能です。



地域交流

保育園の地域共生： 子育てを支え、地域を繋ぐ絆

各園は、地域に根差した園づくりを目指していくために、未就学児に向けた子育てイベントなど、様々な地域の特色などを活かしながら取り組みをしています。

保護者や地域に対しては、保育園での取り組みをSNSや掲示板を通じて発信を行っており、これらの活動を通して、保育園と地域の連携が強化されるとともに、**こどもたちの社会性や共同体意識が育まれます。**



五感で味わう安心安全な給食・おやつと 子どもの成長を育む食につながる体験活動



給食・おやつ

①楽しく食べよう、②豊かな人間性を育もう、③五感を使って味わおう、をコンセプトに、栄養士が作成した献立をもとに、栄養バランスが整った給食を自園調理し提供しています。食事からも季節を感じる事ができるように旬の食材を使用し、薄味で素材本来の味を味わうことを大切にしています。

毎月日本・世界の食文化や季節の行事をテーマとした「お楽しみランチ」を提供し、目でも楽しめ、**食べる事が楽しく心豊かになる体験**となるよう、給食を提供しています。

アレルギー対応

「保育所における食事提供のガイドライン」に対応した当社独自の「アレルギー対応マニュアル」を作成し対応するとともに、医師の指示に基づいた対応をしております。また、給食で使用するアレルゲンは、栄養バランスを考慮しながら最小限に抑え、アレルギー児も安心して食べられる給食提供しています。



離乳食対応

栄養士を中心に園長・担任が保護者の方と面談を行い、初期食から完了食まで一人ひとりの成長に合わせた対応をしております。また、離乳食に関するお困りごとの相談を随時お受けしております。





食農活動

各施設の栄養士・調理師を中心に畑やプランターで野菜の栽培活動を行っています。収穫した野菜は、給食として提供したりクッキング保育に使用したりすることにより、苦手な野菜の克服につながります。また、野菜が成長して喫食するまでに触れることを通して食べ物大切にすることを高め、心の成長にも大きく影響を与えます。

食育活動

様々な食育活動を取り入れています。クッキング保育（調理体験）では、食事やおやつ作りの体験を通して食材に触れる機会を提供することにより「食」や「食べもの」に対する興味を引き出し、料理や食材に対する関心を高めることにつながります。クッキング保育のほかにも、例えば食材に含まれる身体を作るために必要な栄養素について知り、バランスの取れた食事をとる大切さを学びながら自然と好き嫌いをしない土台を構築していきます。

バイキング給食

こどもの主体性を伸ばすことを狙いとし、3歳頃からバイキング給食を導入しています。自分の食べられる量を知ることや好きなものを食べることを楽しみ、苦手なものは一口だけでも食べようと頑張ること、自分らしさを大切に、自ら成長しようとする力を養います。



- ・給食もイベントに合わせた可愛さを感じます。何より美味しいとこどもからも聞いておりますし、写真からも伝わっております。
- ・食育に注力している事が普段の給食から伝わってきます。
- ・給食が美味しいようで、毎日おかわりをしています。

保護者の声



お子さまの育ちを支える 安心安全な運営体制

専門性の向上を 目指して

充実した研修 保育士の資質・保育力向上を目的とした社内研修、園内研修を実施しています。

保育の質向上推進委員会の設置 こどもの最善の利益を考え、こども中心の保育の実践を目的として設置し、様々な施策を推進しています。

専門スタッフの巡回 子育てをする中で、「お友だちと遊んでいるのかな」「発達が遅れている気がする」など、不安を感じることはないでしょうか。臨床心理士が日常的なこどもの表情や動きなどを直接またはWEBを通じて確認することにより、具体的なお子さまへの向き合いかたをお伝えし、保護者の方が、安心して子育てに向き合えるようサポートしています。

安全第一の 施設づくり

各種訓練の実施 安全意識を高め、緊急時に効果的に対応できるよう努めています（消防・防災・CPR訓練は毎月、不審者対応訓練は年2回以上実施）。

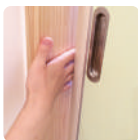
安全管理委員会の設置 事故の未然防止、安全運営を支援することを目的に、安全管理のPDCAサイクルを回すしくみを構築しています。

安全推進者の選出 各園にて安全な取り組みを推進する担当職員を定めています。

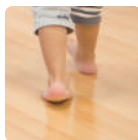
保険加入 賠償責任保険に加入し、万が一のケガや事故に備えています。



割れにくい照明



指はさみ防止ドア



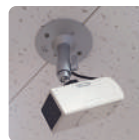
クッションフロア



AED



オートロック



セキュリティシステム

※一部対象外の園がございます

衛生・感染症・ 防災対策の 強化

各種マニュアルの策定 国のガイドラインに則したオリジナルマニュアルを策定し、運用しています。

防災ガイドラインの策定 予測不能な自然災害の発生時に円滑な対応を行うため、防災の専門機関が監修したガイドラインを策定しています。

看護委員会の設置 こどもたちの健康と安全を守り、健やかな成長を支援するため、衛生推進、医療対応に関する専門的な支援などを行っています。

医療機関と連携 地域の医師と連携し、地域の子育て家庭に向けた保健衛生イベントを実施しています。

ファミリーファースト 保護者向けサービスの充実

少ない荷物でらくらく登園



紙おむつ定額利用サービス(おむつサブスク)を導入しており、おむつの持ち込みや名前書きが不要です。

※一部対象外の園があります。

※おむつサブスクのご利用は任意です。



食食用エプロンや食器類、食具などは園にて用意することもできます。



お昼寝用マットレスは園で用意しており、日々のお持ち帰りは不要です。

※防水シートのご用意、お持ち帰りはお願いしています。

※一部の園ではお昼寝用コットを使用しています。



※一部のサービスは有料にて提供しています。料金、その他詳細については園にお問い合わせください。

ICT化の推進

保育園向けICTシステムの活用 日々の保育の様子やおたよりを配信しています。

連絡帳の電子化 通勤時間中など、お子さまを預けた後でもご家庭からの連絡事項を伝えていただくことが可能です。

※一部の園のみとなります。

災害時の一斉連絡 災害発生時にICTシステムから全保護者に一斉配信します。



- ・おむつへの名前書きが大変だったので、おむつサブスクはとても助かっています。
- ・持ち物が少なく、登園準備がとても楽です。朝の忙しい時間にゆとりが持てるようになりました。
- ・保育園での様子が毎日写真付きで見られるので、安心して預けられます。
- ・スマートフォンでいろいろな情報が見られるのは便利です。

保護者の声



持続可能な一歩を踏み出すSDGsの輪

保育園での取り組み

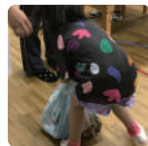
■リボンベジタブル

給食の調理過程で捨ててしまう野菜の茎を使用し、水やりなどを体験しながらリボン(=再生)する様子を観察し、環境教育の一環としてごみの削減について考えます。



■フードロスについて考えよう

給食の残食量を計測し、粘土で同じ重さのおもりを作り、その重さを体感することで、フードロスについて考えます。



事業者としての取り組み

■コドメル

“家族みんなの笑顔のために”をコンセプトに、保護者からベビー用品・衣料品などの子育て関連用品の寄付を受け付け、クリーニングした後でリユース品として希望者に提供しています。この取り組みが評価され、「BabyTech® Awards 2022」や「第17回キッズデザイン賞」を受賞しています。



■スマイル工房

『障害者が自身の才能や能力を活かして活躍できる場の拡大』を目的として開設したおもちゃ工房です。こどもの成長に合わせた手作りおもちゃを制作し、保育の現場を支えることで、工房で働く従業員が社会とのつながりを通してやりがいを感じる場となっています。



事業者について

事業者 株式会社日本保育サービス
<https://www.nihonhoiku.co.jp/>

本社 愛知県名古屋市中村区名駅2-38-2
オーキッドビル7階

東京本部 東京都港区港南1-2-70
品川シーズンテラス5階



JPホールディングス

グループのシナジーを最大限に活用し子育て支援事業を展開

日本保育サービス

保育園・学童・児童館の運営

ジェイキッチン

給食の請負・アドバイザー

ワンズウィル

労働者派遣事業・職業紹介事業及び、
外国人技能実習生・特定技能者の紹介

子育てサポートリアルティ

不動産の仲介、賃貸管理、
不動産コンサルティング

日本保育総合研究所

幼児学習プログラム開発・提供、保育用品等の企画・販売
子育て支援に関する研修、発達支援、保育所等訪問支援事業
子育て支援プラットフォームの運営

子ども虐待防止 オレンジリボン運動

株式会社日本保育サービスは、認定特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワークが推進する「子ども虐待防止オレンジリボン運動」に賛同し、支援企業として登録しています。子育て支援事業のリーディングカンパニーとして「子ども虐待のない社会の実現」を目指し、安心してこどもを産み育てることのできる、笑顔溢れる社会づくりに貢献します。

